



## 漫湖チュラカーギー作戦 15

7月26日(土)に「漫湖チュラカーギー作戦15」が行われました。(漫湖チュラカーギー作戦実行委員会主催)

ギラギラと太陽が照りつける中、約300人もの方が漫湖をきれいにしようと集まりました。

湿地センターで開会式を行い、グループに分かれてゴミを拾いました。壊れた自転車、廃タイヤなどの大きなゴミから、ペットボトル、空き缶、発泡スチロール、タバコの吸殻のような小さなゴミまで、みなさんのがんばりでたくさんのゴミが集まりました。

ゴミ拾いの後には、参加者全員に冷たい飲み物と感謝状が配られました。

このまま、ゴミを拾わなくてよいような、きれいな漫湖であってほしいですね。



大きなゴミも力を合わせて拾いました。



「漫湖に一万羽の鳥を呼び戻そう」と、参加者が思い思いの鳥の絵を描き、漫湖ボードに貼りました。

漫湖がきれいになって、このボードのように一万羽の鳥が戻ってくるといいですね。

ボードは、センターに展示してあります。



今回のチュラカーギー作戦では、センターからのラジオ生中継がありました。ラジオを聴いた、たくさんの方が、漫湖を大切に…とってくれたことと思います。

# 湿地センターの 夏休み！！（前半）

## 夏休み自由研究企画 カニと遊ぼう！パートII



一列に並んで、カニを観察。たくさんいるなあ。

7月24日（日）、大好評のカニの観察会を行いました。講師は、鹿谷法一・麻夕先生（しかたに自然案内）です。今回は始めに、とよみ小学校の4人がシオマネキダンスを踊ってくれました。とってもかわいいカニダンスに参加者も大盛り上がりでした。

そして、カニのパーツゲームやハサミの模型などで、カニのことを鹿谷先生から教えていただきました。

それから、いざ干潟へ出発！子どもたちは、カニハンターとなり、たくさんのカニを捕まえました。最後には、一列に並んで、じっくりとカニの行動を観察しました。カニを追いかけたの不思議発見でした。



かなり(?) 難しいパーツゲーム  
うーん体はどれかな?

とよみ小学校の子どもたちのカニダンス!!  
とってもかわいいダンスをありがとう。



あれ?  
講師の鹿谷先生も  
カニダンス?  
いえいえ、カニの説明を  
しているんですよ!!



昆虫の羽根をひろげます。むずかしい・・・

7月31日（日）、昆虫標本を1日かけてつくる講座を行いました。

講師は、松葉孝雄先生（那覇市自然観察指導員）です。

今回の講座では、身近にあるもので標本をつくらうということで、クッキングペーパーや発泡スチロール、待ち針など家庭にあるもので、昆虫標本をつくりました。

まず、クッキングペーパーで昆虫を入れるための三角紙を作りました。

## 夏休み自由研究企画 昆虫標本をつくらう



虫を捕まえるのも大変!!



次に、センター周辺で虫捕り網を振り回し、蝶やバッタ、セミをGET!自分でつくった三角紙に虫を入れ、センターに持ち帰りました。

いよいよ標本づくり、みんなおっかな、びっくり昆虫の羽根を広げていきます。待ち針でとめると、標本らしくなりました。

はじめ「かわいい」といっていた参加者もほとんどと標本づくりにのめりこんでいったようです。

ほとんどの参加者が標本づくりははじめてだったようですが、身近な材料でできるといって、「家で標本をつくってみよう」という感想をたくさんの方から頂きました。

# 漫湖水鳥かわら版25 ~秋の渡り、はじまり はじまり7月~

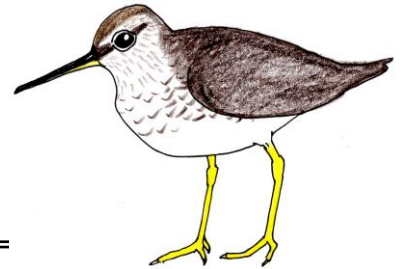
## 7月

	羽数	先月との比較
ゴイサギ	2	→
ダイサギ	12	↑
チュウサギ	3	↓
コサギ	4	↓
アオサギ	5	↓
クロツラヘラサギ	1	↑
バン	1	↑
トウネン	9	↑
アカアシギ	2	→
キアシギ	54	↑
イソギ	1	↑
ソリハシギ	4	↑
コアジサシ	3	↓
カワセミ	1	↑
合計	102	↑

上旬は、ほとんどシギ・チドリ類が見られませんでした。下旬になり、種類・数がだんだん増えてきました。クロツラヘラサギは、越夏中のようにす!!

7月9日

子どもたちが大満足な顔でセンターへ入ってきました。バケツを覗き込むと、おっきなガザミが入っています。これは、すごい!!「食べるの?」と聞くと、「逃がす!!」とあって、干潟へ戻って行きました。



7月29日

満潮直前、狭くなった干潟を望遠鏡で覗いてみました。夕日に照らされる水面をバックに小さな鳥たちのシルエットがたくさん輝いていました。キアシギが50羽ほど、水浴びをしたり、羽を伸ばしたり・・・真夏の沖縄で、暑さを忘れるひとときでした。

7月29日

センターのすぐ近くを歩いていると、「キラッ」青く光るものが!!。「チー」と言って飛び立ったのは、カワセミでした。あんなに美しい鳥を間近に見ることができるのは、本当に幸せですね。



### 企画展のお知らせ

主催：やんばるアートプロジェクト実行委員会

## ワイルドライフアーティストによる ヤンバルクイナ原画・作品展 2005

期間：8月23日(火)～28日(日)

場所：漫湖水鳥・湿地センター1階ロビー

沖縄県、やんばるの森にしか住んでいないヤンバルクイナ。その貴重な鳥がさまざまな原因によって絶滅の危機に瀕しています。

そんなヤンバルクイナや、やんばるの森をテーマにアーティストたちが作品を製作しました。個性的な作品をぜひ見に来てください。



# 第3回「漫湖絵画コンクール」・第2回「漫湖作文コンクール」作品募集!!

漫湖で感じた自然や風景を絵や作文にしてみませんか?応募締切りは、平成 17 年 9 月 30 日(金)です。多数の応募お待ちしております。

\*詳細は漫湖水鳥湿地センター(098-840-5121)までお問い合わせ下さい。

## \*\*\*絵画\*\*\*

■テーマ わたしの見つけた漫湖

■応募作品の内容

漫湖での鳥、昆虫、カニ、花、マングローブなどの自然や風景、また、漫湖での各種行事の様子を描いた絵です。

■応募資格 小学生・中学生

## \*\*\*作文\*\*\*

■応募作品の内容

題は自由ですが、漫湖水鳥・湿地センターでの学習や漫湖に関わる行事等に参加し、また体験を通じて、鳥・昆虫・カニ・マングローブ・風景など環境について感じたことを内容とするものです。

■応募資格 小学生、中学生とし、

学校単位(学年3点以内)の参加

主催:漫湖水鳥・湿地センター管理運営協議会

(沖縄県、豊見城市、那覇市、環境省沖縄奄美地区自然保護事務所)

後援:沖縄県教育委員会、豊見城教育委員会、那覇市教育委員会

7月

学童・児童クラブ
しばみつ学童
小学校
とよみ小学校 1年生
その他の教育関係
上田小学校教師研修
豊見城小学校教師研修
その他
那覇市青少年センター
ガールスカウト 41 団
南部広域ガイド研修

ようこそ! 漫湖水鳥・湿地センターへ



総入館者数

48,114 人

入館者数

7月 1,930

(うち団体 352)

\*\*\*編集後記\*\*\*

暑い暑いと思っていたら、干潟にずいぶん鳥の姿が目立ってきました。季節はちゃんとめぐっているんですね。

でも、熱中症には要注意!! 今日、しっかり帽子をかぶって出かけましょう!!



中井 聡子

〈 漫湖水鳥・湿地センター管理運営協議会(環境省・沖縄県・那覇市・豊見城市) 〉

〒901-0241 沖縄県豊見城市字豊見城 982 TEL(098)840-5121 FAX(098)840-5118

開館時間 9:00 ~ 17:00 休館日:月曜日(月曜日が祝日の場合・翌日)、年末年始(12/29 ~ 1/3)

E-mail: manko\_mizudori@ybb.ne.jp

HP:http://www.geocities.jp/manko\_mizudori/